JA共済

身近なリスクに そなエール
特定重度疾病共済

「そなエール」が保障するリスク

がん（上皮内がんを含む） 脳腫瘍	急性心筋梗塞 ＋ その他の心・血管疾患	脳卒中 ＋ その他の脳血管疾患	
糖尿病	肝硬変	慢性腎不全	慢性すい炎

「そなエール」の仕組み

Q 特定重度疾病共済「そなエール」ってどんな保障なの？

A 三大疾病プラスαや4つの生活習慣病で所定の状態になった場合に一時金をお受取りいただける新しい生存保障型の仕組みです！一時金型なので長期でお仕事を休みにくい責任世代の方にもおすすめです！

三大疾病プラスα

日本人の死因 第1位
がん（上皮内がんを含む）
脳腫瘍
初めてがんと診断確定されたとき
100万円

＋

日本人の死因 第2位
急性心筋梗塞
（その他の心・血管疾患）
狭心症・不整脈など
所定の入院または手術を受けられたとき
100万円

＋

日本人の死因 第4位
脳卒中
（その他の脳血管疾患）
脳動脈瘤・もやもや病など
所定の入院または手術を受けられたとき
100万円

＋

4つの生活習慣病

糖尿病（強く疑われる者）	肝硬変（アルコール性のものを除く）	慢性腎不全	慢性すい炎
患者数 1,196.1万人	患者数 10.8万人	患者数 83.7万人	患者数 5.5万人

所定の状態になられたとき
100万円

＝

合計最大 **400万円** お受取りいただけます
（100万円×最大4回）

出典：厚生労働省 令和4年（2022）人口動態統計月報年計（概数）・厚生労働省「令和2年 患者調査」※糖尿病のみ厚生労働省「令和元年 国民健康・栄養調査結果の概要」よりJA共済連試算

「そなエール」の特長

Q 今までの保障とどう違うの？

A 今までは「入院や手術が必要な状態」に保障の重点を置くものが主流でした。しかし最近は入院日数も短期化傾向…。そこで「そなエール」は、入院・手術後の「継続的な通院や投薬が必要な状態」、つまりつきあっていく病気にも幅広く備えられる保障として誕生しました！

今までの保障（イメージ）

入院したら 1日 1万円
でも
通院しても 保障なし



手術したら 1回 20万円
でも
投薬をうけても 保障なし

「そなエール」なら様々な経済的負担に備えられます

三大疾病プラスα ▶
4つの生活習慣病 ▶
→ 所定の状態で合計最大 400万円（つきあっていく病気に幅広く備えられます）
▶ 入院費（にも）
▶ 通院費（にも）
▶ 薬剤費（にも）
▶ 生活費

＜共済掛金例＞ 契約例：特定重度疾病共済 共済金額100万円
65歳満了 口座振替扱掛金 令和8年4月1日時点

払込	男性	女性
月払い	2,489円	1,793円
年払い	29,122円	20,977円

資料請求はこちら

身近なリスクに そなエール 特定重度疾病共済

（特定重度疾病共済の留意事項）●この共済にご加入いただける年齢は0歳から75歳までとなります。●この共済は、死亡時における保障はありません。●この共済は、解約時の返れい金はありません。●特定重度疾病共済金は、各疾病区分につき1回を限度にお支払いします（最大4回）。●特定重度疾病共済金を4回お支払いした場合には、ご契約は消滅します。●この共済において対象となる「がん」は、悪性新生物（上皮内新生物を含む）および脳腫瘍です。※がんに関する責任（保障）の開始は、ご契約日からその日を含めて91日目からとなります。これより前に被共済者が所定の悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合には、がんにかかる共済金はお支払いいたしません。（がん以外にかかる疾病区分および共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障いたします。）※この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

お問い合わせは